

ジェネリック医薬品、 薬代の節約になります。

ジェネリック医薬品とは
新薬の特許期間が終了後、新薬と同じ有効成分
を含み、効きめや安全性が同等であることが承認
された医薬品です。

新薬(先発医薬品)に比べ
安価なジェネリック医薬品(後発医薬品)。
新薬と同等の効果が期待できるものですが、
使い慣れた薬を変更することに
不安を感じる方もいらっしゃるでしょう。
薬剤師に相談すれば、
まずは短期間だけ試してみることもできます。



どうすればできるの？

「ジェネリック医薬品推奨マーク」
が貼ってある薬局も増えています

- ①まず、医師に「ジェネリック医薬品に変更できるか」相談します。
- ②処方せんをよく見て、変更可能であれば、薬剤師にジェネリック医薬品を使いたいと申し出ます。
- ③調剤薬局の薬剤師に、「まずは短期間だけ使ってみたい」ことを伝えます。

からだに合わないと思ったら
元の薬に戻すこともできますので、
医師や薬剤師に相談してください。

※医師が「変更不可」と署名した薬はジェネリック医薬品に変更できません。
※すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

医療費は毎年増え続けています。医療費が増え続けると、みなさんの健康保険料が上がってしまいます。ジェネリック医薬品の普及によって医療費への関心を高め、更には「薬の要らない健康生活」への意識が将来の医療費抑制につながります。